

主な事業（公共工事）

(NO)	農政部	災害レジリエンス（農政部分）	
実施目的	<p>近年、集中豪雨や大規模地震などの自然災害が多発しており、その影響により農業用ため池が決壊し、人的被害が発生しています。</p> <p>また、台風が大型化していることや、大規模な地震が予想される断層が県内外で確認されており、甚大な被害の発生が懸念されています。</p> <p>これら豪雨や地震などの自然災害から、農業への被害を軽減するとともに、県民の生命、財産や公共施設等を守るため必要な防災減災対策を講じ、災害に強い農村づくりを推進します。</p>		
規模	R7事業費	1,289,720千円	
発注・進行状況	<p>令和7年度予定工事は、関係機関と協議調整等を実施し、9月末までに発注を行えるよう準備します。</p>		
完成時期	<p>・令和7年度完成予定の地区</p> <p>石綿セメント管を石綿を有しない管水路への更新 1地区</p> <p>調査計画・実施計画策定 6地区</p> <p>防災重点ため池の現地パトロール、相談対応等 1地区</p> <p>小規模なため池の調査計画及び補強・改修 3地区</p>		
効果等	<p>・防災重点ため池における豪雨・地震における詳細調査を行い、ため池の安全性を確認し、状況に応じた補強対策等を講じることにより、県民の生命、財産や公共施設等を守ります。</p> <p>・石綿セメント管を硬質塩化ビニル管等へ敷設替えすることで、石綿の飛散を防止し、地域の安全安心を確保します。</p> <p>・農地等における排水対策を実施することで、農作物への被害が軽減されるほか、地域排水機能の能力向上が図られます。</p>		
担当所属	農村整備課	連絡先	027-226-3160
関連HP			